

「来校される方々の質問から」

校長 斉藤 境栄

東光寺小学校に初めて来校される方々から、時々、質問されることがあります。

①「校庭の芝生、とてもきれいですね。どうやって管理しているんですか？」

学校運営協議会環境部の方々を中心としたみどりの学び舎応援隊が組織されていて、地域住民の方々、保護者の皆様、東光寺小の児童など、たくさんの方々が芝生の管理作業に参加してくださって、校庭の芝生が維持されています。

1年中芝生が管理されているおかげで、体育学習や校庭で休み時間に遊んでいるときのけがが少なくなっていること、けがをしても軽傷で済んでいることがあります。温暖で程よい気候の時には、芝生に寝転がって休み時間を過ごしている児童も見られます。

②「正門の前にパトカーが停まっていますが、学校で何かあったんですか？」

本校の正門前で日野警察署東光寺駐在所 平柳篤さんが毎日、登下校を見守ってくださっています。挨拶、児童への声かけや励まし、温かい言葉をかけてくださっています。児童とじゃんけんをして、和やかな雰囲気と学校生活や放課後の生活の意欲を高めてくださっています。

③「正門の前でたくさんの方が道路を横断する児童を見守ってくれていましたが、どなたなんですか？」

地域住民の方々、本校の卒業生の保護者が会員となってくさっている校友会の方々などが通学路安全運転呼びかけ隊を組織し、輪番で毎日、登下校を見守ってくださっています。下校時、授業が終わり家路を急いで正門付近まで走ってくる児童が時々見られます。そんな時に横断歩道前での一時停止を声かけくださっています。

④「花壇にきれいな花が咲いていて、とても整備されていますね。」

校友会の方々が定期的に花の苗を植え替え、除草作業を行い、水やり、支柱の設置など、植物の世話をしてくださっています。学校がお休みの土曜日に作業をしてくださっていることもあります。

初めて東光寺小学校に来校される方々は、当然のことながら東光寺小学校のことを知りません。来校される方々の多くは、他の小学校・中学校など、他校と比較して質問をされます。他校と比べたときに東光寺小学校の特長、よいところ、すてきなところを指摘してくださっていると、質問を伺うたびに思っています。児童はたくさんの方々に見守られ、支えられて育っています。見守ってくださっている、支えてくださっている方々は、児童のため、学校のため、地域のために活動くださっています。たくさんの方々の支えがあって児童は健やかに成長します。日頃の活動に感謝いたします。

【安全・安心部】 メッセージ

「中休みメッセージ作業のボランティアのできる方、家庭科室に行ってお下さい」担任の先生の呼び掛けに10名程の5年生が来てくれ、できあがった文字に飾る花紙を貼り付けてくれました。指示書を見ながら限られた時間の中で分担を決め、手際よくこなしていく様子に「みんなすごいね。さすがだね。」と声を掛けました。子供たちは「簡単だよ。」と目を合わせての表情。「3時間目はなに？」「書写。うちは算数」との他愛も無い会話を聞くのも楽しく感じました。作業後、子供たちは「明日も来まーす！」と教室へ戻っていきました。

3月4日の卒業生を送る会までに作り上げた3階渡り廊下に掲げるメッセージは、5年前、コロナ感染防止の為、卒業式が簡素化され、保護者も参列できない中で、なんとか卒業を祝う思いを伝えたいと安心・安全部が無理を押して作り始めました。年を重ねていく中で、卒業対策として5年生が主体的に取り組み、私たちでなければできないことを分担することになりました。

総合的な学習の時間で子供たちをお手伝いする機会はありますが、教える側と教えられる側とに分かれ、いつも縮められない感覚がありました。今回は、ボランティアの同志として一緒に作り上げる楽しさを味わえたことが嬉しく、来年度を担う5年生が頼もしく感じられ、新たな発見もありました。

校長先生が脚立に上り掲示して下さり、たくさんの思いのこもった「ありがとう優しい6年生！未来に栄光あれ！！」が完成しました。

この1年、6年生は節目節目に「栄光の架け橋」がテーマ曲だったとのこと。そういえば運動会「The Best～6年間の思いを込めて」もこの曲が流れていました。

音楽室からリコーダーの練習が続いています。卒業式の退場曲「栄光の架け橋」に綾部先生の力も入ります。門出の時、私もメッセージと共にたくさんの拍手で6年生を送りたいと思います。

5年生ありがとう。また一緒に何かできるといいですね。（三好 啓子）

【学習部】

1月31日(金)、2月1日(土)東光寺小学校体育館にて、3年に一度の令和6年度東光寺小学校展覧会がありました。

体育館の入り口は「ウエルカムロード」で、1年生の鮮やかな大小ペットボトルの色水が可愛く並んでいました。2年生の「ひかりのおもてなし」も窓際の光に照らされ、色彩豊かな作品はどれも眩しく輝いていました。館内2年生の「東光寺かいてんずし」は、上手にできたお寿司が美味しそうにテーブルに並び、サイドメニューもしっかり添えられて、細かいところまでよくできていました。つぐみ学級児童の「夢のデコレーションケーキ」も、すぐ食べたいようなきれいで整った美しい作品でした。3年生児童の「アクティビティな家」は、繊細さと大胆さのあるスケールの大きい作品で感動しました。4年生の「土から生まれた動物たち」は、個々に工夫を凝らした動物たちが、優しいまなざしで並び和みの空間でした。5年生児童の「糸のこドライブ」は、細部まで考えられたであろうこと分かる作品でした。同じく5年生児童の「名前の道」も、空をイメージして雲で名前を書いた優しい作品の色使いに、澄んだ穏やかな心を感じました。又、「せんこう花火とテトリス」の作品からは、ダイナミックな力強さが伝わりました。6年生の「墨のうた」は、白い紙に黒の表現に留まらず、濃淡を生かした微妙な変化の表現に強さと繊細さがあり、その多くの作品に引き込まれました。

広い体育館いっぱいに並んだ素敵な作品一つ一つに、児童の工夫と努力の熱量が感じられました。全学年の個性ある作品の数々を見ることができ、とても楽しい時間でした。（石川 ちづ子）

【環境部】

先日の校内清掃にご参加、ご協力いただきました皆さま、当日はお忙しい中本当にありがとうございました。

私は出張のため参加できなかったのですが、多くの方にご参加いただいたと聞いております。皆様のご協力で東光寺小学校の環境美化は守られています。いつも本当にありがとうございます。

さて、私が環境部の一員となってから1年弱が過ぎようとしています。多くの皆さまもそうだと思いますが、正直今まで「学校運営協議会」なるものの存在さえも知らなかったのも、最初のうちは「何やってる集まりなんだろ、」とちょっと怪しんでいたのが事実です。ですが、サポーターズの会の方でも何度か書かせてもらいましたように、この一年を通じて本当に多くの地域の皆さまのご協力で東光寺小学校の環境が維持されているんだなということが良く分かりました。そして当然ですが学校運営協議会もまったく怪しい集まりではありませんでした！

学校運営協議会は幾つかの班（〇〇部ですね）で活動しております。で、私が属している「環境部」ではその名の通り東光寺小学校の環境整備（主に芝の管理や校内清掃）を行っております。東光寺小学校と言えば「芝」です。そして来年度の芝の管理作業は4月から始まります！

先日サポーターズの会から「かたくり2号」を配信させていただきました。その中にも書かせていただきましたように、来年度も毎回芝作業のサポーターを募集させていただく予定です。ぜひぜひ皆さまもお子さまと一緒に実際に芝の維持・管理作業に参加してみてくださいませ。

そして子どもたちが学び過ごす東光寺小学校の環境を皆で守っていきましょう！

来年度も引き続きよろしくどうぞお願い申し上げます。

環境部/東光寺小サポーターズの会リーダー （山名 訓）

